

帰山議員

観光政策について

問現在複数にわたる観光関係部署の観光営業的なとりまとめと、観光ホームページの一元化が必要でないか。

答観光営業的担当部署については、当面は横の連携を密にしながら現行体制の中で対応していかざるを得ない。しかし観光行政のような複合的な分野において「最大の効果」を發揮するためには、情報の受け皿の共有化と、情報の一本化が不可欠であり、そのためには包括的な統括部署があることが理想。今後の課題として研究する。

また観光ホームページの一元化については、観光協会と市の担当課において、協議を開始しており、よりよいウェブサイトを作り上げていく。

福井県第6次保健医療計画の策定について

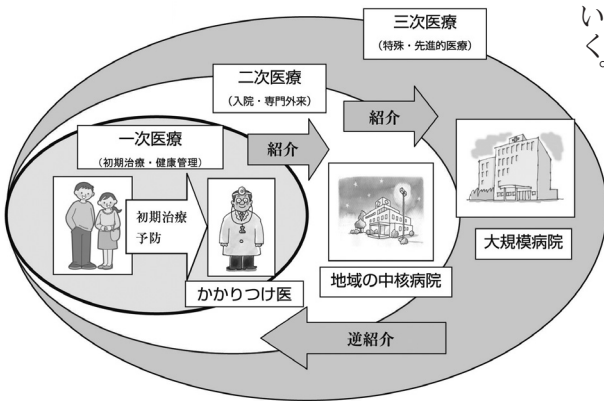
問同計画における、2次医療圏の見直し状況と勝山市の対応及び福井社会保険病院の状況を問う。

答福井県内には4つの2次医療圏があるが、国の指針によると奥越

その他の質問
・学校再編について
・職員の配置について

と丹南が見直しの対象となつてい
る。勝山市として奥越医療圏域を維持するため、6月7日に勝山市地域医療推進協議会を開催するとともに、7月21日にはシンポジウムを開催し医療の現状と今後について周知していくとともに、県に対して奥越医療圏域の継続について強く要望していく。

また社会保険病院は、平成23年6月に公的存続が決まったが、常勤の眼科医や内科医が減少している状況である。市としても市内で一般的な入院医療が完結できる状態となるよう市民と共に目指していく。



医療圏の役割

山田議員

新体育館の建設場所は市民に信を問うべき

問新体育館の建設場所は一部の議員や市民からも疑問の声がある。①市民の判断を求めて決めるべきでないか。

答②市長選挙と同時に住民投票を実施する考えはないか。
③平泉寺荘と同様な市民アンケートを実施する考えはないか。
④市民や議員がアンケートを実施したら結果を考慮するか。

答①これまでに、市長とんでも語りう会、区長会への説明、中学校校下ごとの説明会など、十分に説明会を開催し意見をいただいている。
②平成23年9月議会にて明瞭に申し上げたとおり。
③既に様々な取り組みが進捗している今、アンケートの実施については考えていない。
④より良い新体育館に仕上げていくためにご意見、ご提言をお願いする。

その他の質問
・経済・財政・社会保障の危機を解決する展望について
・村岡山遺跡の保全について

敵する5273万KWあり、割引料金と引き換えにいつでも供給停止できる「随時契約」は原発5基分の505万KWある。

使える発電施設を活用したり、夏の日の数日の日中数時間の節電努力もしないで、大飯原発を再稼働する必要はないと考えるが、市長の見解を問う。

答大飯原発再稼働は、様々なリスクを避けるなどの国民生活を守るための現実的な対処方法として、受け止めている。原子力の安全対策は早急に確立すべきであり、また電力不足に伴う今後のエネルギー政策については、国を挙げて省エネ対策、代替エネルギー開発に取り組む、安全基準をクリアできない原子力発電所に
ついては
順次停止し原発の依存度を下げていくべきと考える。



大飯原発 (資料提供: 関西電力株式会社)